

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入 人文社会	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	教育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	1	【5:特に優れている】
				1年間で110コマ超
				【4:水準を上回っている】
				1年間で60超～110コマ未満
				【3:水準に達している】
				1年間で30～60コマ(2科目～4科目)
		【2:改善の余地がある】		
		1年間で1～30コマ未満		
		【1:問題があり改善を要する】		
		該当なし		
		授業科目の担当状況【大学院】	1	【5:特に優れている】
				1年間で45コマ超
				【4:水準を上回っている】
				1年間で30超～45コマ未満
				【3:水準に達している】
				1年間で15～30コマ(1科目～2科目)
		【2:改善の余地がある】		
		1年間で1～15コマ未満		
		【1:問題があり改善を要する】		
		該当なし		
卒業研究指導状況	1	【5:特に優れている】		
		特筆すべき顕著な指導状況がある(学生国際レベル受賞相当等)		
		【4:水準を上回っている】		
		顕著な指導状況がある(学生国内レベル受賞相当等)		
		【3:水準に達している】		
		3年間で3名以上(指導または副指導)		
【2:改善の余地がある】				
3年間で1～2名(指導または副指導)				
【1:問題があり改善を要する】				
該当なし				
博士課程前期研究指導状況	1	【5:特に優れている】		
		特筆すべき顕著な指導状況がある(学生国際レベル受賞相当等)		
		【4:水準を上回っている】		
		顕著な指導状況がある(学生国内レベル受賞相当等)		
		【3:水準に達している】		
		3年間で3名以上(指導または副指導)		
【2:改善の余地がある】				
3年間で1～2名(指導または副指導)				
【1:問題があり改善を要する】				
該当なし				
博士課程後期研究指導状況	0	【5:特に優れている】		
		【4:水準を上回っている】		
		【3:水準に達している】		
		【2:改善の余地がある】		
		【1:問題があり改善を要する】		
		該当なし		
留学生の受入状況	0	【5:特に優れている】		
		【4:水準を上回っている】		
		【3:水準に達している】		
		【2:改善の余地がある】		
		【1:問題があり改善を要する】		
		該当なし		

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会		教育方法の改善に関する取組状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
	教 育	その他の教育活動	1	【5:特に優れている】
				特筆すべき顕著な活動がある(博士後期課程研究指導、留学生の受け入れ、教育方法の実践、外国語による授業等)
				【4:水準を上回っている】
				顕著な活動がある(博士後期課程研究指導、留学生の受け入れ、教育方法の実践、外国語による授業等)
				【3:水準に達している】
				良好な活動にある
				【2:改善の余地がある】
明らかに改善の余地がある				
【1:問題があり改善を要する】				
明らかに改善を要する問題がある				

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	研究	学術雑誌等の論文公表の状況	1	【5:特に優れている】 5年間で10本超 【4:水準を上回っている】 5年間で6～9本 【3:水準に達している】 5年間で2～5本 【2:改善の余地がある】 5年間で2本未満 【1:問題があり改善を要する】 該当なし
		学術専門書等の執筆、編集の状況	1	【5:特に優れている】 特筆すべき顕著な活動がある(受賞水準、5年間で4冊以上(または単著2冊以上)等) 【4:水準を上回っている】 5年間で3冊以上(または単著1冊以上) 【3:水準に達している】 5年間で2冊(共著/訳書/編著)以上 【2:改善の余地がある】 5年間で2冊(共著/訳書/編著)未満 【1:問題があり改善を要する】 該当なし
		解説、総説等の公表状況	1	【5:特に優れている】 特筆すべき顕著な活動がある(受賞水準等) 【4:水準を上回っている】 5年間で7本以上 【3:水準に達している】 5年間で2～6本 【2:改善の余地がある】 5年間で2本未満 【1:問題があり改善を要する】 該当なし
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		特許出願状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術賞等の受賞の状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	研究	学会発表、講演等の状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術調査、研究報告等の活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		科学研究費の申請、獲得状況	1	【5:特に優れている】 3年間で獲得2件超(代表研究者)水準 ※継続を含む 【4:水準を上回っている】 3年間で獲得1件水準 ※継続を含む 【3:水準に達している】 3年間で申請3件 【2:改善の余地がある】 3年間で申請1~2件水準 【1:問題があり改善を要する】 申請なし
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		その他の研究活動	1	【5:特に優れている】 特筆すべき顕著な活動がある(受賞水準、学会、講演、学術調査、研究報告、芸術文化活動、出版物総数、外部資金の獲得状況等) 【4:水準を上回っている】 顕著な活動がある(学会、講演、学術調査、研究報告、芸術文化活動、出版物総数、外部資金の獲得状況等) 【3:水準に達している】 良好な活動(学会、講演、学術調査、研究報告、芸術文化活動、出版物総数、外部資金の獲得状況等)3年間で3~6件水準 【2:改善の余地がある】 明らかに改善の余地がある 【1:問題があり改善を要する】 明らかに改善を要する問題がある

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入 人文社会	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
		国、地方公共団体での活動状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		学会等の学術団体での活動状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
	社会貢献	公開講座、生涯学習教育に関する活動状況	0.3	【5:特に優れている】 特筆すべき顕著な貢献がある
				【4:水準を上回っている】 顕著な貢献がある
				【3:水準に達している】 良好な貢献がある
				【2:改善の余地がある】 明らかに改善の余地がある
				【1:問題があり改善を要する】 明らかに改善を要する問題がある
		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
【3:水準に達している】				
【2:改善の余地がある】				
【1:問題があり改善を要する】				
国際共同研究に関する活動状況		0	【5:特に優れている】	
			【4:水準を上回っている】	
	【3:水準に達している】			
	【2:改善の余地がある】			
	【1:問題があり改善を要する】			
海外活動支援の状況	0	【5:特に優れている】		
		【4:水準を上回っている】		
		【3:水準に達している】		
		【2:改善の余地がある】		
		【1:問題があり改善を要する】		

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
人文社会		地域連携活動の状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
	社会貢献	その他の社会貢献活動	1	【5:特に優れている】
				特筆すべき顕著な貢献がある(受賞水準等)
				【4:水準を上回っている】
				顕著な貢献がある
				【3:水準に達している】
				(国、地方公共団体、学会等の学術団体、産学連携等での活動、国際共同研究、海外活動支援、地域連携活動等で)良好な貢献がある
				【2:改善の余地がある】
明らかに改善の余地がある				
【1:問題があり改善を要する】				
明らかに改善を要する問題がある				

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	1	【5:特に優れている】 3年間で12件超 【4:水準を上回っている】 3年間で7~12件 【3:水準に達している】 3年間で2~6件(継続含む) 【2:改善の余地がある】 3年間で1~2件 【1:問題があり改善を要する】 担当なし
		入試業務に係わる活動状況	1	【5:特に優れている】 3年間で12件超 【4:水準を上回っている】 3年間で7~12件 【3:水準に達している】 3年間で2~6件(継続含む) 【2:改善の余地がある】 3年間で1~2件 【1:問題があり改善を要する】 担当なし
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		その他の管理運営業務	1	【5:特に優れている】 特筆すべき顕著な活動がある(学科長、部局長、院長・副院長、1類委員長、系代表、等) 【4:水準を上回っている】 顕著な活動がある(1類委員、代議員、専攻長のみ、評議員等) 【3:水準に達している】 良好な状態にある(会議の出席状況、委員会等への貢献等) 【2:改善の余地がある】 明らかに改善の余地がある 【1:問題があり改善を要する】 明らかに改善を要する問題がある

※評価項目は全学業績評価委員会の承認を得れば追加できます。追加を希望する場合は朱書きで評価項目を記載し、全学業績評価委員会に提出ください。